

第24回全国クラブチームサッカー選手権大会 網走地区予選大会 大会要項

1. 期 日 平成29年7月16日(日)
※当初7/9開始予定日を上記期日に変更とする
2. 場 所 北海学園北見グラウンド
3. 主 催 網走地区サッカー協会
4. 主 管 網走社会人サッカー連盟
5. 競技規則
 - ・本年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - ・1チームの選手登録は22名までとし、1試合の選手エントリーも22名までとする。試合中の交替はGKを含め5名迄とする。
 - ・本大会を通して2度警告を受けた競技者は、次の1試合を出場停止とする。
又、主審より退場を命じられた競技者・役員は次の試合1試合(最低)を出場停止とする。その後の処置については網走社会人サッカー連盟規律・フェアプレー委員会が裁定する。
6. 競技方法
 - ・トーナメント方式により地区代表チームを決定する。
 - ・試合時間は70分とし、勝敗の決しない場合、ペナルティキック方式にて次戦に進むチームを決定する。但し、決勝決定戦は20分間の延長戦を行い、尚決しない場合はペナルティキック方式で決定する。
ハーフタイムのインターバル: 10分(前半終了から後半開始まで)
7. 参加資格
 - ・本年度(公財)日本サッカー協会及び北海道社会人サッカー連盟に加盟登録された第1種登録チーム(但し大学連盟、高専連盟、自治体連盟、自衛隊連盟、専門学校連盟を除く)であり、選手登録も完了していること。
 - ・外国籍選手の登録は3名までとし、試合には3名出場できる。
 - ・道東大会への代表権を得た場合、それに参加できるチームであること
8. 参加申込 網走社会人サッカー連盟ホームページより参加申込書をダウンロードし、事務局までメールで提出して下さい。
申 込 先 澤 田 篤 樹 携 帯 0 9 0 — 3 8 9 2 — 9 6 1 7
申 込 先 ア ド レ ス Mail info@asl-a.com
9. 申込期日 平成29年7月3日(月) 17:00まで
※期日に遅れた場合は参加を認めません。
10. 参 加 料 10,000円 (抽選会場で納入すること。)
※ 参加チームが5チーム以下の場合、会場使用料等の超過分経費を参加料に増額して参加全チームに負担していただく場合があります。
11. 帯同審判
 - ・各チームは網走地区サッカー協会審判委員会に登録された審判員で3級以上3名を帯同し割当てに従い大会期間中審判業務に当たらせるものとする。
帯同審判員が不在な場合、不帯同審判料10,000円を抽選会時に納入の事。
※但し2人帯同で1人不帯同の場合、不帯同審判料5,000円を納入。

12. ユニフォーム

- ・ユニフォームは（公財）日本サッカー協会（ユニフォーム規定）を遵守すること。
- ・ユニフォームは正の他に副としてこれと異なる色のユニフォームを参加申込書に記載し必ず携行すること。
- ・申込以後、背番号の変更はできないので留意すること。
- ・ストッキング（ソックス）の上にテープやバンテージを巻く、あるいはアンクルサポーター等を着用する場合、そのテープ等の色はストッキング（ソックス）の主たる色と同じものに限る（透明のテープは認める）。

13. 組み合わせ

網走社会人サッカー連盟立会の上、抽選で決定する。

14. 監督会議

・『期日』 平成29年7月9日（日） 18:00

・『場所』 未定（後日該当チームにお知らせします）

参加申込書に記載の監督又は主将が出席すること。出席できない場合は、監督主将の権限を委任したものが出席すること。

代表者会議に欠席した場合は、ペナルティを課す場合がある。その後の処置は網走社会人サッカー連盟規律・フェアプレー委員会にて決定し通知する。

15. その他

- ・選手資格に関してその他不正な行為があった場合は、チームの出場を停止し、以後の処置は網走社会人サッカー連盟規律・フェアプレー委員会で裁定する。
- ・参加申込み締切後の選手エントリーの変更はできない。
- ・参加申込書の登録番号欄は、個人登録番号を記入すること。
尚、新規登録者はその旨記入すること。
- ・参加申込書で空欄を設けず全て記入しなければ受付を認めないのでチーム代表者は手続の際、十分注意すること。
- ・マッチコーディネーションミーティングを行う。監督は試合開始60分前に、正・副のユニフォーム、選手証（写真付）、メンバー表を持参して大会本部に集合のこと。
尚、選手証の無い選手または写真の無い選手証の選手は出場できない。
但し、電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする
- ・荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実行委員会（競技委員長・審判委員長・マッチコミッショナー等で構成）において協議し対処する。
この結果、中断・中止・延期することがあることを留意する。